

単 元	理科 科学技術と人間			
対 象	推奨：中学校第3学年 最大40名(6～8名のグループにわかれます。)			
学習のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ● 日常生活で様々なエネルギー資源を利用していることを知る。 ● 発電シミュレーションを通して、最適な発電方法について考える。 			
学習指導要領との関連	中学校第1学年 ——	中学校第2学年 ——	中学校第3学年 理科 科学技術と人間	そのほか 総合学習

プログラムの流れ(45分)

導 入

発電とエネルギーについて

私たちの生活に必要な不可欠な電気エネルギー。そのエネルギーが抱える課題を知り、様々な発電方法について学びます。



展 開

発電シミュレーション

様々な発電方法を組み合わせて最適な発電方法を考える「エネルギーミックス」の考え方に基づき、発電シミュレーションを行い、各パターンの特徴を捉えます。



ふりかえり

発表

発電シミュレーションを通して気づいたことや最適な発電方法について考えたことをまとめ、発表します。